

もうすぐお別れです！！

心に残る“家計簿活動 45 年間”のあゆみ

「かながわ生協」からスタートとし、「ユーコープ」へと 45 年間続いた家計簿活動も 2017 年 12 月分の提出を最後に終了となります。45 年間の“家計簿活動”のあゆみを懐かしくお知らせします。

- ★1972 年「生協家計簿」が作られ、“家計簿委員会”が発足しました。
その年の提出者は 198 名。社会ではオイルショックの狂乱物価。
家計簿の集計数値が国会に提出され、物価調整減税実施のきっかけとなりました。
- ★1987 年「1 万人家計簿提出者」を目指し、10,183 名の登録がありました。
1989 年“かながわ生協”から“コープかながわ”に変わる。
社会では 1989 年 4 月、「消費税」が導入。バブル景気。
- ★1996 年“家計簿モニター制”が開始され、約 380 人の登録がありました。
1997 年 4 月、消費税が 5%に増税。
- ★2001 年「家計簿委員会」が発足し、“家計簿ニュース”が発行されるようになりました。
- ★2002 年「くらしの 30 年」が発行される。この頃から集計数値がマスコミに取り上げられるようになり、社会へ向けた発信が始まりました。
- ★2004 年「家計簿くらし調査委員会」に変わりました。社会では、消費税の「総額表示」が義務化。2008 年ではリーマンショックによる不況。
- ★2010 年 Web 登録が始まる。2011 年「東日本大震災」が起こり、日本経済も大混乱。
- ★2013 年「くらしの 40 年」を発行し「40 周年家計簿交流会」を開催する。
“コープかながわ”から“生活協同組合ユーコープ”に変わる。
2014 年 4 月、消費税が 8%に増税。
- ★2017 年 12 月の集計で、ユーコープの家計簿活動が終わる。

<これまでの家計簿活動で良かったこと>

- ・家計簿活動が 45 年間、続いたこと。
- ・家計簿ニュースや交流会を通して、家計管理の情報提供が出来たこと。
- ・集計データーが国会の陳情資料になったり、テレビ・新聞・雑誌などマスコミに取り上げられ、広く社会に「消費者の声」を上げることが出来たこと。
- ・マスコミの中で、多くの人達に家計簿活動を紹介し、色々な所で、色々な方法で、家計簿の大切さをアピールできたこと。
- ・モニターさんや家計簿活動を通じてたくさんの人達にめぐり会えたこと。

＊長い間、本当に有り難うございました。

家計簿くらし調査研究会